

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	エコルド盛岡茶畑教室		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 16日		～ 令和8年 3月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 16日		～ 令和8年 3月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 18日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	エビデンスに基づいた発達プログラムの提供	ただお預かりになってしまうのではなく、エビデンスに基づいた発達プログラムの提供をすることで、現状の悩み事だけでなく将来を見据えた療育にフォーカスしています。	現状に満足せず質の高い療育を提供するために、職員のスキル向上を図っていきます。
2	広い空間での療育活動	大型の遊具を設置している部屋の他に、おにごっこやボール遊び等を行い存分に身体を動かして気持ちを発散することができるスペースが確保されています。	運動療育（サーキット活動）の内容を定期的に見直し、子ども達の運動動作の向上を目指します。
3	保護者様との情報共有	送迎時の連絡やエコルドリンク（連絡帳）を使用し連携を丁寧に行っています。また当日の支援内容をエコルドリンクを使用し細かく伝えることができています。	エコルドリンク等で相談を受けた際に分かりやすい支援方法や対応の提案を行う事ができるように、これからも職員のスキル向上を図っていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流	保護者交流会が年に数回のため、契約時期やタイミングによっては縁が無いこともある。また、保護者評価の中で兄弟も関わる機会が欲しいとの意見もあった。	保護者交流会の実施タイミングや実施内容考え、少しでも多くの保護者様と関わる機会を設定させていただけたらと思っています。
2	地域との連携	現状地域との連携が固定化されている部分がある	交流の幅を広げていく事ができるように検討していきます。
3			